

答 申 書 (案)

平成28年 2月20日

常総市長 高杉 徹 殿

常総市復興計画策定委員会
委員長 大澤 義明

復興の実現手段となる先導的事業の提案について (答申)

平成28年1月20日付け平成28年諮問第1号で諮問のありました「常総市復興計画の策定にあたっての、復興の実現手段となる先導的事業の提案」について、慎重に審議を重ねた結果、別紙の提案事業・施策を取りまとめましたので、下記付帯意見を添えて答申いたします。

貴職におかれては、この答申を基に、速やかに「常総市復興計画」を策定し、市民の笑顔と誇りに満ちたまちの創生に向け、復興のまちづくりを進められるよう期待いたします。

記

- 1 事業の実施にあたっては、これからの常総市を担う若い世代が、未来の常総市に明るい希望を持てることを最優先に復興を進められたい。
- 2 計画策定後も、常に市民の声に耳を傾け、より良い復興のアイデアを迅速かつ柔軟に取り入れながら復興を進められたい。
- 3 今回の水害の影響によって常総市の財政はたいへん厳しい状況にあるが、まちの創生に必要な事業を見極め、予算の重点的配分を決定し、復興を進められたい。
- 4 災害時のみならず、平時からの情報収集力・発信力・活用力を劇的に高め、復興を進められたい。